平成 2 7 年度 第 1 回 日進市姉妹·友好都市委員会議事要約録

日 時 平成28年3月15日 火曜日 午後6時から7時25分まで

場 所 日進市にぎわい交流館2階 A, B, C会議室

出 席 者 引田弘道、乗松佳代子、西山隆久、新谷裕、鬼頭さゑ子、福安克彦、余語節子、 横江昭憙、籾山隆之、田中千恵(敬称略)

欠 席 者 齋藤慎二(敬称略)

事務局 鈴木正敏(市民生活部部長)、石川雅之(市民協働課長)、

杉田武史(市民協働課主幹)、鈴木崇正(市民協働課長補佐)、

岡田剛 (市民協働課係長)

傍聴の可否 可

傍聴の有無 2名

議 題 (1) 友好自治体との交流について

(2) その他の交流について

(3) その他

	(3) てV/IL
発言者	内容
	1. 開会
事 務 局	開会を宣す。
	市民生活部長あいさつ
	会長あいさつ
会 長	傍聴の申し出が2名あります。許可してよろしいですか。
	(異議なし)
	(傍聴者入室)
会 長	資料の確認をお願いします。
	(資料確認)
会 長	2. 議題(1) 友好自治体との交流について説明を求める。
事務局	報告事項となります。
	・長野県木祖村の宿泊施設利用助成は3月1日時点ですでに昨年度の利用人数
	を上回っています。
	・三重県志摩市とも友好自治体提携を結んだことから、宿泊利用助成制度の見
	直しを検討していきたいと思います。この委員会で意見をいただきながら検
	討を進めていきますので、よろしくお願いします。
	・木祖村での例年実施事業として、平成日進の森林春の見学会、日進市・木祖村
	合同育樹祭が実施されました。今年度は、木曽郡で持ち回りの郡植樹祭会場が
	木祖村となったことから、午前に郡植樹祭、午後に例年の合同育樹祭の開催と
	なりまして、いずれも日進市民が参加しました。
	・木祖村で開催される「木曽川源流夏まつり」に市長の代理と市議会議長が参加
	しました。日進市が木祖村を訪問する公式行事は、このお祭りになります。
	・志摩市の御田植祭に、市長の代理が出席しました。日進市が木祖村を訪問する

	公式行事は、このお祭りになります。
	・にっしん市民まつりにおいては、志摩市との防災協定締結披露のほか、志摩市
	長によるブリの解体ショー、志摩市・木祖村・日進市の3自治体コラボレーシ
	ョンによるてこね寿司の配布で盛り上がりました。また、木祖村、志摩市とも
	に特産品販売などのブース出店をいただきました。
	・議会の交流事業として、日進市議会議員が志摩市を訪れ、研修と意見交換を行
	いました。
	・平成28年度からは、志摩市の職員との意見交換会議の開催や、新規採用職員
	が志摩市を訪問しての職員交流などにも取り組む予定です。
	・志摩市のサミットカウントダウン映像企画に日進市も協力することとなり、
	愛知学院大学の学生が出演する予定です。
	・アメリカ、オーエンズボロ市との交流については、今年度もクリスマスと新年
	のカード交換をしました。
会 長	質疑・意見を求めるもなし。
会長	2. 議題(2) その他の交流について、各委員に説明を求める。
副会長	日進市国際交流協会が実施した交流事業について説明します。
	志摩市国際交流協会から、しま国際交流フェスティバル参加の要請を受け、参
	加しました。ブース展示のほか、日進市の国際交流事業を紹介する映像の上映、
	協力者を得て「にっしん踊り」の舞台披露などを実施しました。
	また、愛知万博から10年目を迎えたのをきっかけに昨年度実施した、日進市
	のフレンドシップ国バングラデシュ人民共和国への物資支援を今年度も取り組
	みました。にっしん市民まつりのブースで新品のTシャツと文房具の寄附を求
	めたところ、多くの物資をいただき、支援NGO経由で送ることができました。
	次年度も同じように物資支援を募りたいと考えています。
委 員	日進市文化協会が実施した交流事業について説明します。
	これまで毎年、文化交流研修会を開催し、平成27年度は石川県加賀市・金沢
	市を訪問しました。加賀市の文化ホール山中座で、元禄時代からの伝統芸能山中
	節と新にっしんおどりで交流を図りました。このほか金沢市の美術館見学など
	も実施しました。
委 員	日進市商工会が実施した交流事業について説明します。
	商工会同士の友好姉妹提携を、長野県木祖村とは平成元年、三重県志摩市とは
	旧阿児町時代である平成 4 年に締結し、相互に催事で出店するなど交流を重ね
	てきました。いずれの商工会とも、5年ごとの節目に記念の式典を開いています
	が、平成28年度には志摩市との25周年式典を日進で開催する予定です。
	名古屋外国語大学が実施した交流活動について説明します。
	14の国と地域にある85大学と国際交流協定を締結し、在学したままでの6か
	月から1年以内の留学生として、398人の学生を派遣しました。
副会長	11月17日から18日にかけて志摩市で研修が行われ、両文化協会において活
шл Д Х	11/4 1. B.V. 2 To B.C.V. (10/4-10) (2010/V. 1145/40) [10/4] [10/4]

		動紹介や情報交換などの交流が行われました。 当日の様子が新聞にも掲載され、
		次約し、一大副左とはていただいていますのででかかしださい
	E.	資料として配布させていただいていますのでご確認ください。
会	長	2. 議題(2) 海外・姉妹都市との交流について説明を求める。
事務	局	本市とオーエンズボロ市の現状としましては、毎年続いているクリスマスカ
		ードとグリーティングカードの交換のほか、今年度については日進市制20周年
		に対するお祝いのメッセージをいただき、市制 20 周年記念式典において披露さ
		せていただきました。
		なお、児童交流事業として、インターネット等を利用した交流を検討しました
		が、先方の都合等が合わず実施できませんでした。
		ただし、本市としては海外との交流事業は推進していきたいと考えています
		ので、委員の皆様からも情報提供等お願いいたします。
会	長	交流が進まない要因は何が考えられますか。
事 務	局	提携当時にご尽力いただいた、先方の姉妹都市事務局長の退職によるキーパ
		ーソンの不在や遠方といった事などが挙げられます。
会	長	デーヴィスカウンティ高校との現状について報告をお願いします。
副会	長	デーヴィスカウンティ高校と本校 (中部大学第一高校) については、これまで
		前委員から説明されていると思いますが、その後も進展はありません。
		平成 21 年に姉妹校提携を締結し、翌年 6 月には先方の生徒 7 名と教員 3 名を
		10 日ほど受け入れ、本校の保護者宅でのホームステイや観光などの交流を行い
		ました。
		また、8月には、本校から生徒3名と教員2名の派遣を行いました。
		その後、平成23年の震災のほか、先方の経済状況や校長が代わったことなど
		から交流の延期の申し出がありましたが、以降、本校からの連絡に対して返信が
		なく、なすすべがない状況となっており、今後の方向性を検討していかなければ
		ならないと考えています。
会	長	次に、日進市国際交流協会の報告をお願いします。
副会	長	愛知万博から10年目を迎え、当事、日進市のフレンドシップ国であったバン
		グラデシュ人民共和国へ物資支援を行いました。
		支援のきっかけとしては、現地の保育園運営を支援する「バングラデシュ保育
		園の会」の方を通じて貧富の差が大きくなっていると聞いたことからで、要望の
		あった文房具やTシャツの寄付を昨年11月の市民まつりで行いました。市民の
		皆様のご協力で集まった支援物資はダンボール 30 箱以上となり「バングラデシ
		ュ保育園の会」を通じて現地に送られることになっています。
		国際交流協会としては、次年度も同じように物資支援を募りたいと考えてい
		ます。
会	長	次に、愛知中央ライオンズクラブの報告をお願いします。
委	<u></u>	ライオンズクラブでは、YCE事業として青少年の派遣や受け入れを行って
9 5		
,		いますが、今回、平成26年度の冬期来日生として受け入れを行いました。
副会	長	から交流の延期の申し出がありましたが、以降、本校からの連絡に対して返信がなく、なすすべがない状況となっており、今後の方向性を検討していかなければならないと考えています。 次に、日進市国際交流協会の報告をお願いします。 愛知万博から10年目を迎え、当事、日進市のフレンドシップ国であったバングラデシュ人民共和国へ物資支援を行いました。 支援のきっかけとしては、現地の保育園運営を支援する「バングラデシュ保育園の会」の方を通じて貧富の差が大きくなっていると聞いたことからで、要望のあった文房具やTシャツの寄付を昨年11月の市民まつりで行いました。市民の皆様のご協力で集まった支援物資はダンボール30箱以上となり「バングラデシュ保育園の会」を通じて現地に送られることになっています。 国際交流協会としては、次年度も同じように物資支援を募りたいと考えています。 次に、愛知中央ライオンズクラブの報告をお願いします。 ライオンズクラブでは、YCE事業として青少年の派遣や受け入れを行って

	敬訪問の際に友好市民証もいただきました。将来は日本の大学に留学したいと
	いっていましたので、今回良い体験ができたのではないかと思っています。
会 長	質疑・意見を求める。
委 員	名古屋外国語大学の留学生については、その後何か進んでいますか。
事 務 局	昨年度のブレシア大学からの留学生以降は、特に報告等受けていません。
委 員	オーエンズボロ市ですが、国際交流で訪問する際などには、先方はこちらが英
	語を話せるのは当たり前だと思っているところはあります。
委 員	高校2年のときにオハイオ州にいました。団体から行っていましたが、何か
	メリットがないと受け入れも難しいかもしれません。
	先ほどから話を聞いていて、オーエンズボロ市との現状もわかりました。今後
	他都市を検討される場合は、アジア圏の方が距離的にも近くていいと思います
	し、英語を話したいという日本の高校生も充分経験はできると思います。
委 員	当時、デーヴィスカウンティ高校を紹介したこともあり責任も感じています
	が、学校は校長が代わると方針も変わり、思うように進まなくなってしまうこと
	があります。
副会長	先方も校長が代わったことで考え方も変わったように感じます。
委 員	当時は小学校の絵の交換などもできればと考えていましたが、キーマン的な
	人がいないと難しいかもしれません。
委員	こちらが思うように、オーエンズボロ市から見ても距離があると考えている
	と思います。そういう意味では距離というのは大きな課題だと思います。次を考
	える場合は、考え方を変えていかないといけないかと思います。
事 務 局	国際交流は続けていく必要があると考えていますので、オーエンズボロ市に
	こだわらずに、委員の皆様のお力もお借りしながら、新しい交流ができればと思
	います。
委 員	以前市で実施していた中学生の留学生派遣も復活できるといいですね。
委 員	子ども達への国際交流について、市内大学の留学生は日本語が話せる人が多
	いと思いますので、そうした留学生との交流の機会をつくっていくといいかと
	思います。
事務局	現在、小学生を対象とした国際理解講座や保育園での留学生交流等は行って
	います。
委 員	大学と提携されているようなので大学連携を上手く使いながら、小学 3 年生
	以上を対象に外国に興味を持つような事業を広げられるといいと思います。
事務局	大学の意向と小学校等の意向が合えば可能だと思いますので、今後検討して
	いきたいと思います。
委 員	大学としては、現在協力させていただいているように、留学生のスケジュール
	が合えば参加しやすいと思います。
	また、交換留学で滞在期間の短い留学生はいろいろなことを知りたいという
	意識が高いため、事業への参加率も上がると思います。
委 員	園児の反応はどうですか。
1	•

事務局	楽しそうに遊んでいます。何か感じ取ってくれてはいると思います。
委員	本で見ましたが、自我が芽生えるのは9~10歳位だそうです。それでいくと、
	小学3~4年生位が一番自分の心に感じるのかもしれません。
委員	留学生に事業の主旨を理解しておいてもらうと、より成果につながってくる
	と思います。
委 員	中部大学第一高校と先方の高校の関係については、日進市として解決してい
	くことになるのか、何らかの協力なのかどうしていくのでしょうか。
事 務 局	最終的には中部大学第一高校さんの判断になると思いますが、全てをお任せ
	するわけにはいかないと思いますので、できる範囲で協力していきたいと考え
	ています。
委 員	こちらから連絡を入れ続けていても反応がないのであれば、引くという事も
	選択肢の一つになってくるかと思います。
委 員	オーエンズボロ市とは距離の問題があるのはわかっていたため、両市にキー
	マン的な人を一人ずつ置けないかと考えましたが、それはできませんでした。
副会長	本校としても、こうした場でもご意見を伺いながら今後について決めていき
	たいと考えています。
事務局	姉妹都市交流の場合、わざわざ終了させずに自然消滅のかたちを取られるこ
	とが多いようです。仕方のない事だと捉えて、新しい道を探すという事ではない
	かと思います。
会 長	2. 議題 (3) その他について説明を求める。
事 務 局	4月から日進市附属機関の設置に関する条例が施行されることにともない、本
	委員会の要綱についても、その条例及び施行規則に包括していこうと考えてい
	ます。
	現任期が平成28年3月31日までとなりますので、また改めて説明させてい
	ただきますのでよろしくお願いします。
会 長	質疑・意見求めるもなく、閉会を宣す。(午後7時25分)